

— 株主のみなさまへ —



第83期 中間報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

Be always for Customers!

井村屋グループ株式会社

あずき花

あずきの皮使用



あずき混抄紙 紅金剛

この株主報告書の表紙に使用している紙は、井村屋本社工場にて生あんの製造時に出るあずきの皮を有効活用しております。

証券コード 2209



代表取締役社長(COO) 中島 伸子 代表取締役会長(CEO) 浅田 剛夫 代表取締役副社長 前山 健

井村屋グループ理念

井村屋グループ各社・各部門そして私たち一人ひとりの活動の原点であり、精神的支柱となるもので、以下3つの要素からなります。

Mission ミッション(社会的使命)

「おいしい!の笑顔をつくる」

安全で安心できる楽しい商品・サービスを提供し、お客様の食生活においしい!の笑顔の輪を広げ続けることが、私たちの社会的使命です。

Vision ビジョン(ミッションを果たす道程)

Be always for Customers!

社員一人ひとりが、いつでもお客様の立場に立って、いつもお客様のことを意識し、行動しましょう。

Passion パッション(情熱、心意気、行動)

「イノベーション(革新)」

イノベーションの発揮には常に強いパッションが求められます。全体最適を考え、全員でイノベーションに向けて活動することが「特色経営」につながり、新しい付加価値になります。

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第83期上半期(2019年4月1日～2019年9月30日)を終了し、中間報告書をお届けするにあたりご挨拶を申し上げます。

当会計年度における私たちを取り巻く日本の経済環境は、米中貿易摩擦の拡大、世界経済の不確実性の高まりなど国際情勢が緊迫し、また消費増税への対応など、今後の景気動向については、依然先行き不透明な状況が続いております。

そのような経営環境の中で当グループでは中期3カ年計画「新・維新 Next Stage 2020」の2年目を迎え、着実な成長を目指して邁進しております。

当第2四半期は、調味料事業が日本、中国とも堅調に推移しました。しかし、夏場の主力である冷菓商品などが6月から7月の天候不順の影響による売上減少となり、コスト面では、主要原料

の小豆を中心に原材料の高騰やエネルギーコストの上昇などの影響があり、厳しい経営状況でした。

下半期に向けては、主力商品である「肉まん・あんまん」の点心・デリ事業において高付加価値商品の市場投入や新工場「AZUKI・FACTORY」において製造する、当社の菓子メーカーとしてのノウハウを詰めた「焼菓子×アイス」の新ブランド『KASANEL』の展開をスタートさせます。

Next New(次なる新は何か)を追い求め、経営理念である「おいしい!の笑顔をつくる」を継続してご提供してまいりたく存じます。

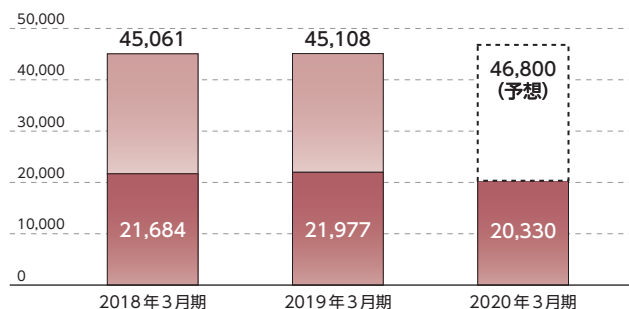
株主の皆さまにおかれましては引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

■ 通期実績 (4月1日～3月31日) ■ 中間実績 (4月1日～9月30日)

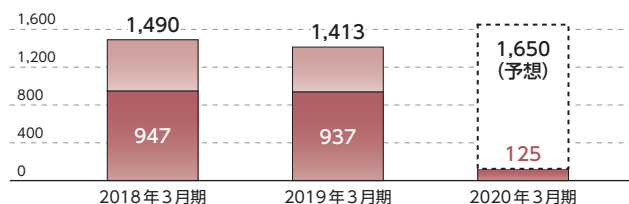
売上高

単位:百万円



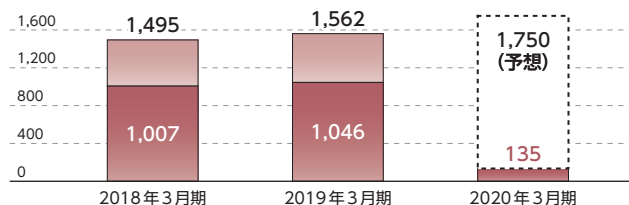
営業利益

単位:百万円



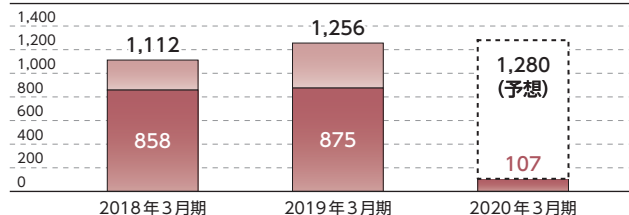
経常利益

単位:百万円



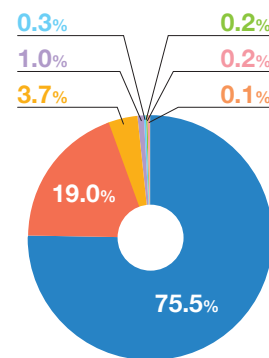
親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円



持株会社及び事業会社別の売上高

- 井村屋(株) 75.5%
- 井村屋フーズ(株) 19.0%
- IMURAYA USA, INC. 3.7%
- 北京京日井村屋食品有限公司 1.0%
- 井村屋グループ(株) 0.3%
- イムラ(株) 0.2%
- 井村屋(北京)食品有限公司 0.2%
- 井村屋(大連)食品有限公司 0.1%



井村屋グループ中期3カ年計画

新・維新 Next Stage 2020

井村屋グループは、2018年4月から2021年3月までの3年間の経営方針として、中期3カ年計画「新・維新 Next Stage 2020」を策定しました。激しさを増す経営環境のなか、グループ間の連携を強め、より一層のシナジー効果を発揮することでグループ企業価値を更に高めてまいります。

数値計画

単位:百万円

			2020年度
売	上	高	50,000
損	益	(経 常 利 益)	2,000
経	常	利 益 率	4.0%
R	O	E	10%

四半期連結貸借対照表(要約)

単位:百万円

	前連結会計年度 2019年3月31日	当第2四半期連結会計期間 2019年9月30日
(資産の部)		
流動資産	14,764	12,452
現金及び預金	2,718	1,488
受取手形及び売掛金	7,585	6,190
たな卸資産	3,747	4,126
その他	714	649
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	19,906	19,962
有形固定資産	17,024	17,100
無形固定資産	134	146
投資その他の資産	2,747	2,714
繰延資産	6	2
資産合計	34,676	32,418
(負債の部)		
流動負債	16,604	14,786
固定負債	2,273	2,035
負債合計	18,878	16,822
(純資産の部)		
株主資本	13,601	13,424
その他の包括利益累計額	2,167	2,102
非支配株主持分	28	69
純資産合計	15,798	15,596
負債・純資産合計	34,676	32,418

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1 資産

設備投資の支払いに伴う現預金の減少及び売掛金の回収などにより減少しました。

POINT2 負債

AZUKI・FACTORYの建設費用の支払いに伴う未払金や長期借入金及びリース債務が減少しました。

POINT3 純資産

親会社株主に帰属する四半期純利益が減少しました。

四半期連結損益計算書(要約)

単位:百万円

	前第2四半期連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	21,977	20,330
売上原価	14,704	13,999
売上総利益	7,272	6,331
販売費及び一般管理費	6,334	6,205
営業利益	937	125
営業外収益	134	77
営業外費用	25	67
経常利益	1,046	135
特別利益	78	139
特別損失	11	41
税金等調整前四半期純利益	1,113	233
法人税等合計	238	124
四半期純利益	875	108
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	875	107

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1 夏場の主力である冷蔵カテゴリの売上が6月から7月にかけての天候不順の影響で減少し、原材料の高騰やエネルギーコストの上昇などの影響もあり、各カテゴリにおいても夏物商品の売上が減少しました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

単位:百万円

	前第2四半期連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 358	1,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,240	△ 1,683
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,300	△ 790
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	△ 8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 256	△ 1,230
現金及び現金同等物の期首残高	3,375	2,716
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,119	1,486

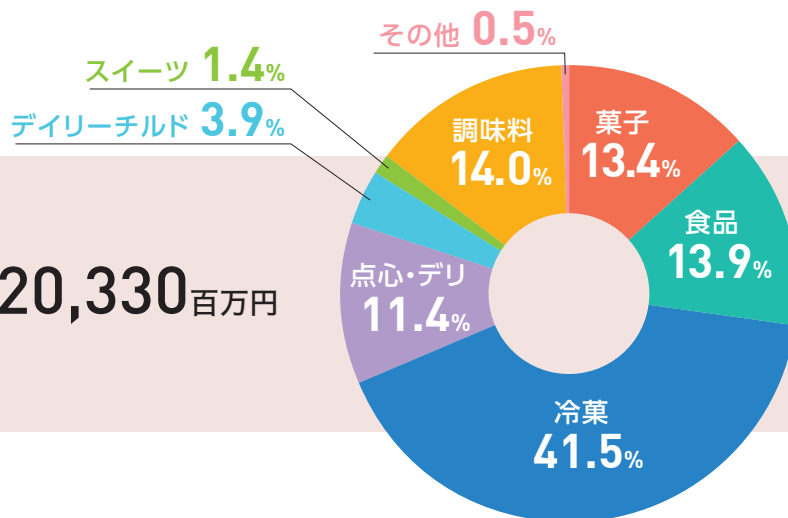
※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1 (営業活動によるキャッシュ・フロー) 前年同四半期に比べ、売上債権の減少により、収入が増加しました。

POINT2 (投資活動によるキャッシュ・フロー) 前年同四半期に比べ、有形固定資産の取得による支出が増加しました。

POINT3 (財務活動によるキャッシュ・フロー) 前年同四半期に比べ、短期借入金の返済による支出によって収入が減少しました。

連結売上高 20,330百万円



菓子 2,725百万円 (前年同期比173百万円(6.0%)減)

「ようかん類」では健康性や機能性をテーマに商品展開を行いました。「片手で食べられる小さなようかん」や「味わうようかん 薫る黒糖・濃い抹茶」など携帯性や機能性の高い新商品を発売し、今後の売上貢献が期待できます。また、「どら焼」シリーズも堅調に推移しました。しかし、夏物商品の「水ようかん」の売上は減少しました。菓子カテゴリーでは、商品パッケージにおいて「昔ながらの缶プリン」がアジア包装連盟の主催する「アジアスター2019」のConsumer Package部門にて入賞いたしました。今後、お客様への更なる商品PRにつなげてまいります。



食品 2,827百万円 (前年同期比447百万円(13.7%)減)

「パウチゆであずき」や「つぶあんトッピング」など利便性のある商品が順調に推移しましたが、「氷みつ」や業務用商品の売上が減少しました。また、井村屋フーズ株式会社の加工食品事業では夏物商品であるスパウチ商品の受注が減少しました。食品カテゴリーでは11月より冬物のロングセラー商品「ゆであずき」の容器を缶からカップに変更しました。お客様への利便性を高め、更なる顧客満足の向上を目指します。



冷菓 8,427百万円 (前年同期比1,086百万円(11.4%)減)

冷菓商品は需要期である6月から7月の天候不順の影響により苦戦しました。「やわもちアイス」シリーズでは新商品「やわもちアイス Fruits メロン&パニラ」やファミリータイプの「BOXやわもちアイス(つぶあんミルクカップ)」、「BOXやわもちアイス(黒みつきなこカップ)」を発売し、売上が増加しましたが、主力商品「あずきパー」シリーズは7月での売上が大きく減少し、上半期の売上本数は前期比12.5%減の2億5百万本となりました。米国でアイス事業を展開しているIMURAYA USA, INC.では、新規販売ルートの開拓に取り組みましたが、大手量販店での販売が伸び悩みました。下期においては10月10日を「やわもちアイスの日」と制定しました。SNSを活用した販売促進効果もあって「やわもちアイス」シリーズが順調に推移するとともに、焼菓子とアイスを組み合わせた秋冬向けの新商品「KASANEL どらやきロールアイス」が好調な滑り出しとなり、売上増加が期待できる状況となっております。



点心・デリ 2,320百万円（スチーマー商品）（前年同期比186百万円（7.4%）減）

「肉まん・あんまん」などの「点心・デリ」カテゴリーは本格的なシーズンに向けて付加価値の高い商品提案を行ってまいりましたが、立ち上がり期の8月から9月において、今期は大手コンビニエンスストアでの販売促進を10月から本格的にスタートした影響もあり、売上が減少しました。「点心・デリ」カテゴリーにおいては冬場のシーズンに向けて商品開発の高い評価を活かした成長戦略を進めてまいります。



デイリーチルド 785百万円（前年同期比12百万円（1.6%）増）

「豆腐類」では「**美し豆腐**」やその他の業務用商品が堅調に推移しました。



スイーツ 286百万円（前年同期比36百万円（14.8%）増）

スイーツカテゴリーでは、「Anna Miller's（アンナミラーズ）高輪店」が堅調に推移しました。「JOUVAUD（ジュヴォー）」では、「La maison JOUVAUD（ラ・メゾン・ジュヴォー）広尾店」が7月にリニューアルオープンし、お客様満足の向上を図りました。前期、京都に出店した「La maison JOUVAUD（ラ・メゾン・ジュヴォー）京都祇園店」、「La maison JOUVAUD（ラ・メゾン・ジュヴォー）JR京都伊勢丹店」は期間限定商品を発売し、好評をいただきました。「La maison JOUVAUD（ラ・メゾン・ジュヴォー）KITTE 名古屋店」においても特長あるメレンゲ菓子の「**生ロカイク**」がテイクアウト商品として引き続き人気を集めております。特色ある「アイスクリーム和菓子」を販売している「和涼菓堂 京都店」も、好評をいただき、順調に推移しました。



調味料 2,846百万円（前年同期比193百万円（7.3%）増）

国内では井村屋フーズ株式会社のシーズンング事業において、新規顧客獲得やお客様ニーズに対応した商品提案に取り組み、OEMとともにODM(Original Design Manufacturing)の売上が増加しました。また、前期に設備投資したブレンド工場の前室倉庫が機能を発揮し、生産対応力を高め、構内物流コストの削減に寄与しました。中国での調味料事業では、北京京日井村屋食品有限公司(JIF)の積極的な商品提案により中国国内で売上が伸長しました。また、生産拠点である井村屋（大連）食品有限公司(IDF)では製造コスト低減が図られました。



その他 112百万円（前年同期比3百万円（3.6%）増）

イムラ株式会社がやっているリース代理業は堅調に推移しました。また、井村屋商品のアウトレット販売を行っている「MOTTAINAI屋」は、地域住民の皆様から引き続き好評をいただきました。本社所在地である三重県津市の近鉄津駅構内に出店している「iimuraya Sweets Shop irodori」は特色のあるスイーツ商品を中心に販売し、人気を得ております。また、本社近隣のイオンスタイル津南に出店している「ソフトアイスクリーム&スイーツ店 WaiWai（ワイワイ）」では新商品を発売し、お客様満足の向上に取り組ましました。11月にはオープン1周年を迎え、更にサービスの向上を図ります。

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	13,086,200株 (自己株式1,389株を含む)
単元株式数	100株
株主数	9,151名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株 式 会 社 第 三 銀 行	588	4.49
株 式 会 社 百 五 銀 行	578	4.42
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	559	4.27
井 村 屋 取 引 先 持 株 会	520	3.97
MSIP CLIENT SECURITIES	366	2.80
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信託銀行株式会社(信託口)	333	2.55
株 式 会 社 り そ な 銀 行	286	2.18
株 式 会 社 西 村 商 店	239	1.82
株 式 会 社 三 重 銀 行	203	1.55
三井住友海上火災保険株式会社	186	1.42

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主様へのインフォメーション

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月開催
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.imuraya-group.com/ir/ad/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)に、お問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主様ご優待

毎年3月31日現在及び9月30日現在の株主の皆さまに対し、ご優待品を贈呈しております。上期9月30日現在の株主様のご優待品は12月中旬頃にお送りいたします。以下は、2019年9月30日現在の株主様を対象としたご優待品でございます。

100株以上500株未満の株主様

500円相当の井村屋商品



500株以上1,500株未満の株主様

1,500円相当の井村屋商品オリジナルギフト



1,500株以上の株主様

①と②を合わせてお送りいたします。

① 1,500円相当の
井村屋商品オリジナルギフト



② 1,500円相当のセレクトギフト
次の2種類からお一つお選びいただけます。

○点心・デリ&アイスクリーム詰合せ



○和菓子の彩



※②で点心・デリ&アイスクリーム詰合せをお選びいただいた場合、冷凍商品のため、オリジナルギフトとは別便にてお届けいたします。

※「ゆであずき」はカップ容器にリニューアルいたしました。 ※写真はイメージです。内容が一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

もち麦と梅のごはんの素 もち麦と生姜のごはんの素



炊いたごはんにまぜるだけで、簡単にお茶碗約2杯分のもち麦ごはんが作れる、使いきりサイズの商品です。風味豊かな紀州産刻み梅と国産生姜の自然な味わいをお楽しみいただけます。冷めてもごはんがベタつきにくく、おいしいままなのでお弁当にもおすすめです。

レンジで簡単 ぜんざい レンジで簡単 おしるこ



袋のままレンジで温めるだけで、手軽にあずきの風味豊かなぜんざい、おしるこを味わえる商品です。2種類の砂糖を使用し、キレが良くコクのある甘さに仕上げ、沖縄県久米島産「球美(くみ)の塩」のまろやかな塩味であずきのおいしさを引き立てました。

味わうようかん 薫る黒糖 味わうようかん 濃い抹茶



押すだけで開封できる簡単パッケージ、食べ切りサイズのようなんです。沖縄県産黒糖が華やかに薫る「薫る黒糖」と、京都老舗宇治茶専門店「丸宗」の抹茶を使用した「濃い抹茶」の2種類ございます。7本入りなのでご家族や友人とシェアするのも丁度良い商品です。

ベイクド・デリ



彩り野菜のチキンとほうれん草の
トマトクリームシチュー



ポルチーニ香る4種の
きのこのクリームシチュー

井村屋の技術「包む」「蒸す」に、さらに「焼く」を加えた新食感のもっちりパンです。鶏肉と野菜のうま味、トマトクリームのコクが楽しめる「彩り野菜のチキンとほうれん草のトマトクリームシチュー」と、ポルチーニの芳香な香りとエリンギ・ぶなしめじ・マッシュルームの濃厚な味わいが楽しめる「ポルチーニ香る4種のきのこのクリームシチュー」の2種類です。レンジで温めるだけで召し上がれるので朝食にもおすすめです。

やわもちアイス 栗あんカップ BOXやわもちアイス(黒みつきなこカップ)



やわもちアイスのカップとBOXタイプに、それぞれ秋冬限定フレーバーが登場しました。栗あんカップには、渋皮付き栗ペーストと栗甘露煮のダイスカットを使用し、和風デザートのような味わいです。BOX限定の黒みつきなこカップでは、香ばしい京きなこアイスと黒蜜ソースのハーモニーをお楽しみいただけます。

KASANEL どらやきロールアイス バニラ



焼菓子とアイスを組み合わせた新ブランド「KASANEL (カサネル)」です。第一弾ではふんわり生地のどらやきと、濃厚なバニラアイス、こだわりのつぶあんを合わせました。日常のリラックスタイムにぴったりなKASANELをぜひお召し上がりください。

煮小豆シリーズ



無糖のあずき 無糖のあずき 小ぶりでおいしい 片手で食べられる
3袋入 3袋入 3袋入 3袋入
3袋入 3袋入 3袋入 3袋入

井村屋独自の「煮あずき製法」であずきのおいしさと健康成分をぎゅっと閉じ込めた「煮小豆シリーズ」を、より商品の内容が伝わりやすく、親しみやすいパッケージにしました。あずきの井村屋がたどり着いた、新しい「あずき」の形をさらにPRしてまいります。

カップゆであずき



ロングセラーの「ゆであずき」がおいしさはそのままに、カップタイプになりました。缶切り不要で開けやすく、開封後もカップのまま保管できるため使いやすく、捨てやすい容器です。より手軽になったゆであずきをお楽しみください。

10月10日 やわもちアイスの日制定

2012年の発売以降、お客様に好評いただいている「やわもちアイス」の認知度を向上させることを目的に、10月10日を「やわもちアイスの日」と制定しました（一般社団法人日本記念日協会認定）。10月10日は、横から見たときに、おもち、あん、アイスの重なる様子の似ていることと、やわもちアイスに使う、米やあずきを収穫する「秋」に感謝を込めるという理由から選定しました。アイスアイドル「やわもちず」を期間限定で結成し、やわもちアイス盛り上げました。



肉まん・あんまん 55周年 Many Thanks キャンペーン

1964年の肉まん・あんまんの発売から55周年を記念し、総勢5,555名様に当たる Many Thanks キャンペーンを実施しています。ホテル宿泊券や松阪牛など豪華景品が当たるチャンス！対象商品についている応募マークを集めて、ぜひご応募ください。



アジアスター2019「昔ながらの缶プリン」入賞

2018年度に缶プリンの50周年を記念して発売した「昔ながらの缶プリン」が、国際的なデザインコンテストである「アジアスター2019」Consumer Package部門で受賞しました。「日本パッケージデザイン大賞2019」、「2019日本パッケージングコンテスト」に続く3件目の受賞となります。今後も特色と伝統ある商品開発につなげてまいります。



災害食大賞©2019「えいようかん」銀賞受賞

一般社団法人防災安全協会主催の災害食大賞©2019、アレルギー対応部門にて、「えいようかんはアレルギー特定原材料27品目が不使用で、程よい分量でおいしく、手も汚れない包装になっている。また甘さは災害時の疲れた体だけでなく沈んだ心にも栄養を与えてくれる。」と評価いただき受賞にいたりしました。非常時の備えにしていだけるよう、今後もえいようかんをPRしてまいります。



ifia Japan 2019に出展

2019年5月22～24日にかけて、東京ビッグサイトで開催されたifia Japan 2019に出展しました。食品開発者を中心に、3日間で36,000人を超える業界関係者が一堂に集う専門展示会です。井村屋フーズの企画から最終包装を担うODM (Original Design Manufacturing) のご案内や、粉末大豆商品、スパウチやレトルト商品などをご紹介します。B to B事業の更なる伸張を図ってまいります。



日露交歓コンサート2019を開催

2019年9月14日(土)、多くの方が本場のクラシックと触れ合う機会を創出することを目的に開催される「日露交歓コンサート2019」の三重公演を主催いたしました。当日はロシアより来日したプロの音楽家をはじめ三重県津市出身の若き天才ピアニスト伊東 朔さん、津児童合唱団も共演し大盛況となりました。約700人の方が来場され、賞賛のお声をいただき、素晴らしいメセナ活動の一環となりました。



▲伊東 朔さん



持株会社 概要(2019年9月30日現在)

井村屋グループ株式会社

本社所在地 三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 創業 明治29年(1896年)
 設立 昭和22年(1947年)4月
 資本金 2,576百万円
 従業員数 47名 ※グループ全体では978名(2019年9月30日現在)
 事業内容 事業会社の経営管理、事業会社に対するコンサルティング、不動産の賃貸・管理

役員・執行役員 代表取締役会長(CEO)…………… 浅田 剛夫
 代表取締役社長(COO)…………… 中島 伸子
 代表取締役副社長…………… 前山 健
 専務取締役兼上席執行役員…………… 菅沼 重元
 常務取締役兼上席執行役員(CTO)…………… 中道 裕久
 常務取締役兼上席執行役員…………… 岩本 康
 取締役兼上席執行役員…………… 大西 安樹
 取締役兼上席執行役員…………… 富永 治郎
 取締役…………… 名倉真知子
 取締役…………… 西岡 慶子
 上席執行役員…………… 森井 英行
 上席執行役員…………… 近藤 久嗣
 上席執行役員…………… 岩上 真人
 執行役員…………… 行方 貞彦
 執行役員…………… 井村 慎
 執行役員…………… 甲斐下方俊
 常勤監査役…………… 脇田 元夫
 常勤監査役…………… 寺家 正昭
 監査役…………… 若林 正清
 監査役…………… 橋本 陽子

(注) 取締役名倉真知子・西岡慶子の両氏は社外取締役であります。
 監査役若林正清・橋本陽子の両氏は社外監査役であります。

井村屋グループ株式会社ウェブサイト
<https://www.imuraya-group.com/>

井村屋ウェブショップ
<https://www.imuraya-webshop.jp/>

井村屋株式会社 公式Twitter
https://twitter.com/IMURAYA_DM

井村屋株式会社 公式Facebook
<https://www.facebook.com/azukinoimuraya>

井村屋株式会社 公式Instagram
https://www.instagram.com/imuraya_dm/

井村屋株式会社 公式YouTube
<https://www.youtube.com/channel/UCoatWqnjbDnfrmkGEzehOCw>

事業会社 概要(2019年9月30日現在)

より詳しい内容は、各社ウェブサイト、井村屋グループウェブサイトの「グループ企業紹介」(<https://www.imuraya-group.com/outline/group/>)を参照ください。

井村屋株式会社
 所在地：三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 事業内容：菓子、食品、デイリーチルド、点心・デリ、冷凍、スイーツの製造販売
 代表者：浅田 剛夫、前山 健
<https://www.imuraya.co.jp/>

井村屋フーズ株式会社
 所在地：愛知県豊橋市中原町字地歩24番地の1
 事業内容：菓子、食品、冷凍、調味料、食品添加物の製造販売
 代表者：菅沼 重元
<https://www.imurayafoods.co.jp/>

イムラ株式会社
 所在地：三重県津市高茶屋五丁目6番1号
 事業内容：リース代理店業務、不動産管理業務等
 代表者：池田 秀治
<https://www.imura-kk.co.jp/>

北京京日井村屋食品有限公司
 所在地：中国北京市豊台区花郷羊坊308号
 事業内容：調味料の販売
 代表者：前山 健、近藤 久嗣
<http://www.imuraya.cn/jif/>

井村屋(北京)食品有限公司
 所在地：中国北京市豊台区花郷羊坊308号
 事業内容：菓子、点心・デリの販売
 代表者：前山 健、中野 憲一
<http://www.imuraya.cn/ibf/>

IMURAYA USA, INC.
 所在地：2502 Barranca Parkway Irvine, CA 92606, USA
 事業内容：冷凍の製造販売
 代表者：浅田 剛夫、甲斐下 方俊
<https://www.imuraya-usa.com/>

井村屋(大連)食品有限公司
 所在地：中国遼寧省大連市旅順口区長城街道大房身村
 事業内容：菓子、調味料の製造販売
 代表者：前山 健、近藤 久嗣
<http://www.imuraya.cn/idf/>

井村屋(北京)企業管理有限公司
 所在地：中国北京市朝陽区東三環北路甲19号楼9階1003室
 事業内容：中国事業会社全体の資金管理及び事業戦略に関する支援業務
 代表者：富永 治郎、鈴木 和久

井村屋スタートアッププランニング株式会社
 所在地：三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 事業内容：グループ各社が有する技術の新規事業または創業の支援
 代表者：大西 安樹



この印刷物は、植物油
 インキを使用しています。



見やすいユニバーサ
 ルデザインフォント
 を採用しています。